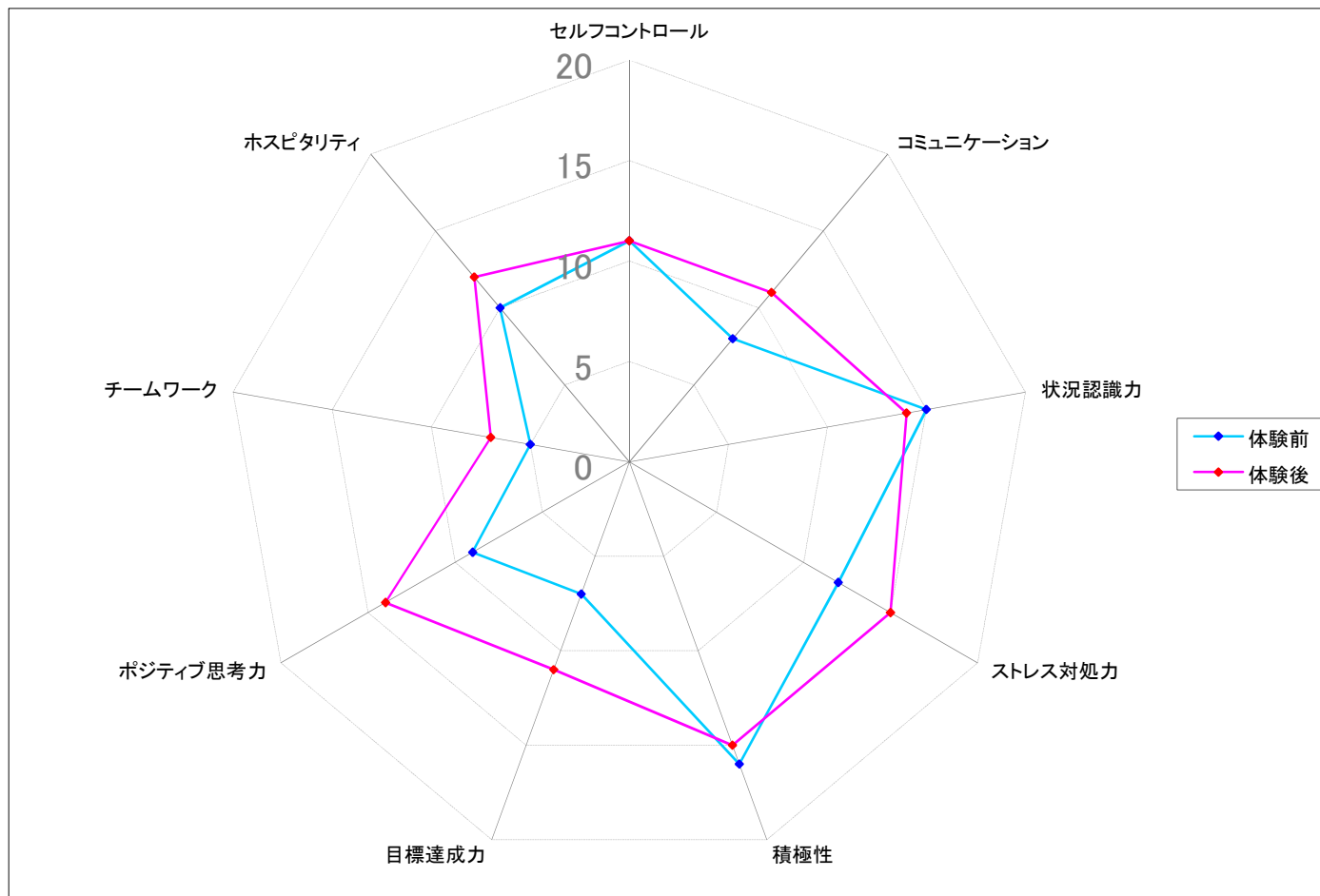


セイルトレーニング(日帰り)でのコンピテンシー(行動特性)の変化

実施期間 2010/05/03 DaySail

NPO法人日本セイルトレーニングスクール

コンピテンシー		体験前	体験後	増減数	向上率
セルフコントロール	困難な状況下・イライラした時でも冷静に対処しようとする姿勢	11	11	0	100.0%
コミュニケーション	相手の気持ち・状況を察知し、自分の言いたいことを伝えようとする姿勢	8	11	3	137.5%
状況認識力	新しい環境に適応し、状況を察知し自分の役割を果たそうとする姿勢	15	14	-1	93.3%
ストレス対処力	行き詰った時やつらい場面でも立ち止まらず対処しようとする姿勢	12	15	3	125.0%
積極性	新しいことに向かって積極的にチャレンジしようとする姿勢	16	15	-1	93.8%
目標達成力	目標実現に向けて最後まであきらめずに取り組もうとする姿勢	7	11	4	157.1%
ポジティブ思考力	過去の失敗にめげず、前向きに行動しようとする姿勢	9	14	5	155.6%
チームワーク	人とのかかわりに関心を持ち、自ら積極的に他者とかわらうとする姿勢	5	7	2	140.0%
ホスピタリティ	周囲の人に対して、思いやりの気持ちを持って接しようとする姿勢	10	12	2	120.0%



対象者 A君
 使用船舶 Ami
 検査媒体 CHEQ

セイルトレーニングを通じての自己成長と今後の課題

(2010/05/03 帆船Ami号・YokohamaBaySideマリーナ～海ほたる往復日帰りコース)

A 君

成長が見られた部分		乗船時	下船時	コメント	
伸びた点	ポジティブ思考力	9	14	厳しい環境下でもリスクを恐れず取り組んでいく姿勢が現れているようです	+5
	目標達成力	7	11	つらい状況でも最後まであきらめない粘り強さが増しているようです	+4
	コミュニケーション	8	11	自分から周囲に働きかけるようになり、相手に対する関心が高まっているようです	+3
	ストレス対処力	12	15	つらいことを自分の成長の糧と考え取り組んでいるようです	+3
	チームワーク	5	7	周囲との協力関係を巧く築くよう努力しているようです	+2
	ホスピタリティ	10	12	自分から誰かに救いの手を差し伸べる気持ちが高まったようです	+2
今後の課題	状況認識力	15	14	短い時間内ですぐに環境適応するという点で若干の戸惑いがあったようです	-1
	積極性	16	15	新しいことへのチャレンジという点で大きく成長することはありませんでした	-1
	セルフコントロール	11	11	感情をコントロールして行動するという点で大きく変わることはありませんでした	0

コメント 日帰りの一日体験でしたが、比較的大きな成長が現れていました。

厳しい航海条件(強風下で大きく揺れる船上)でも積極的に作業に取り組んでいる姿が多く見受けられ、セイル作業後のロープをまとめる作業を黙々とこなしたり、随所で責任感の強さが現れているように思いました。

また、コミュニケーション・チームワーク・ホスピタリティといった周囲の仲間との積極的な関係作りという点でも前記責任感も相まって高まっているように見受けました。

新しいことへの環境適応という点でも、ポイント数で大きな変動がないだけで何か支障をきたすこともないので、今日の前にある様々な課題を確実に達成し成功体験を数多く持つことが大きな成長につながると期待しています。